

救急隊が知りたい情報

入居している方の

【反応がない・呼吸をしていない】などの
緊急事態には、この表を参考に情報を集めて
現場に来た救急隊へ伝えてください。

- | |
|--|
| ① 倒れている方のお名前・生年月日
(記入をお願いすることもあります) |
| ② 発生の状況 (倒れたところを見た、
倒れた音がした、訪室して発見した)
※ 目撃していない場合は発見状況 |
| ③ 最後に普段と変わらない姿を見た時刻 |
| ④ かかりつけの病院と既往歴
(飲んでいる薬の情報やお薬手帳) |
| ⑤ 蘇生を望まない書面などの有無
(本人や家族の意向も含む) |
| ⑥ AED装着後の電気ショックの有無
(実施した場合は回数) |

この6項目を知ることで迅速に病院連絡ができます。
また、ご家族への連絡もお願いします。

119番から救急隊到着までのフローチャート

【反応がない or 呼吸をしていない】
入居者を目撃した or 発見した



① 職員を集める

② 119番に通報する
(携帯電話やスマートフォンで入居者の近くで通報してください)

通報者と実施者に分かれる
通信指令員の指示に従う



② 胸骨圧迫とAED装着

1人しか職員がいない場合は
119番通報を優先してください

ベッド上の場合は床へ移動
(ベッド上は有効となりません)

胸骨圧迫は交代しながら
中断時間を最小限にする

③ 救急隊が知りたい情報を基に情報整理をする

① 名前・生年月日	② 発生の状況	③ 最終健在時間
④ かかりつけ病院 既往歴・服薬情報	⑤ 蘇生の意思表示 書類の有無	⑥ 電気ショックの有無 実施した場合は回数

④ 整理した情報を救急隊に伝える



職員が複数いる場合、救急隊到着後に部屋まで誘導してください